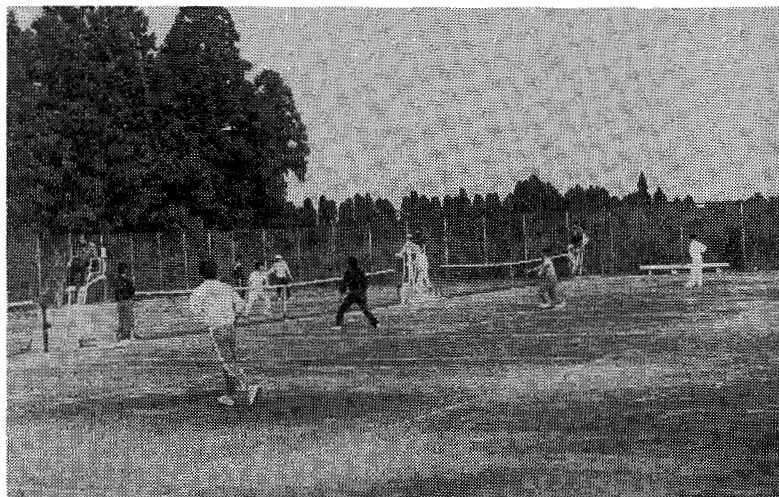


カ 1 回硬式テニス大会開かる

勤労千葉サークル協主催、第一回硬式テニス大会は、11月13日、千鉄更科テニスコートにおいて、講習会を含めて開催され、熱戦がくりひろげられました。



基本練習に汗を流す

――午前中・講習会――

大会は、新小岩、津田沼、千葉転、蘇我、木更津、佐倉、の6支部から37名が参加する中、本部を代表してサークル協事務局長より、「サークル活動は組織強化に重要な役割を担っており、今大会を通して支部間交流を深め、団結の輪を拡げ三よう」とのあいさつをうけました。

続いて、新たにコーチに選出された園田（蘇我）、茅野（蘇我）、平野（津田沼）、小島（津田沼）の四氏を代表して粉園田氏より、講習会および試合方法の説明をうけました。

硬式テニスは初めての大会ということもあり、ほとんどの人が初心者であり、調午前中は、A、Bの2クラスに分かれて臨講習会が行われました。

Aクラスでは、茅野、平野コーチを先頭に、コーチ側がつぎつぎとボールを四

方、八方に乱打し、ストレートの返球、クロス返球の白熱した練習が続ぎ、Bクラスにおいては、園田、小島コーチのもとに、ストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどそれぞれの基本練習が展開され、各参加者の顔からは、体を動かすたびに汗が飛び散るほどの熱心な講習会が行なわれました。

熱戦ノ 珍プレー、好プレー

――午後・試合――

いよいよ12時30分、試合がスタート。A、Bクラス別のダブルスで、コート3面を使用して開始。Bクラスではときたま珍プレーも。そのたびに笑い声がはずみ、選手の顔も汗と一緒に赤ばむ。Aクラスでは、プレイしている本人までが驚くほどのフライングプレーなども続出し、



A クラス 入賞者

優 勝	（A クラス）	朝生・五木田組（木更津・佐倉）
		準優勝 岡野・実川組（千葉転）
		第三位 平野・小島組（津田沼）
優 勝	（B クラス）	吉井・並木組（新小岩）
		準優勝 石井・荘司組（津田沼）
		第三位 宇佐美・鈴木組（蘇我）
優 勝	（A クラス）	益川・目良組（蘇我）
		準優勝 冬木・白井組（新小岩・千葉転）
		第三位 冬木・白井組（新小岩・千葉転）



B クラス 入賞者

白熱した試合で大会を盛りあげました。15時30分に全試合を終了、直ちに閉会式にうつり、篠塚サークル協事務局次長よりクラス別の成績が発表され、入賞者に各々トロフィーが手渡され、成功裡に終了しました。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！



1. 職員・準職員については、「基準内賃金の2・6カ月分に、一律二二三〇〇円を加えた額」を支払うこと。
2. 臨時雇用員については、「賃金日額90日分」を支払うこと。
3. 休職中および停職中の職員であっても、他の職員と同様に支払うこと。
4. 支払いは、一九八四年十二月五日とすること。

勤労千葉は11月16日、「申第七号」をもって、「一九八四年度の年末手当」について早急に支払うよう次の申し入れをおこないました。